

「ICT を活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」(第 10 回)について

(国土交通省 政策統括官付)

国土交通省では、ICT を活用した歩行者の移動支援施策を一層推進し、今後の方向性について検討を行うため、平成 22 年 9 月より国土交通大臣政務官の主宰の下、「ICT を活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」(座長：坂村健 東京大学大学院情報学環教授)を設置し、議論を行っています。

この度、第 10 回勉強会が開催されましたので、ご紹介させていただきます。



第 10 回勉強会の様子

【第 10 回勉強会 (平成 25 年 3 月 18 日開催)について】

第 10 回勉強会では、座長より提供のあったバリアフリーマップ公開の型や、歩行者移動支援サービスの展開にあたってのサービス水準の確保に関する具体的イメージについて意見交換がなされました。また、現地事業など、今年度を実施した取組みについて報告し、その取組み内容に対して意見交換をしていただきました。

これまでの勉強会でも話題となってきたデータやアプリの公開について、データの公開においては、その信頼度の評価が重要であること。さらに、歩行者移動支援サービスを通じて信頼度の評価の仕組みを作り、議論していくことが有効であるとの意見が出されました。また、日本が世界に先んじている基盤地図情報を歩行空間ネットワークデータの整備に活用すること。障がい者を歩行者移動支援サービスにおけるモニターだけでなく、システムの開発者として活用していくこと。公的機関の施設管理者等が情報を公開していくこと。それらの取組みが歩行者移動支援サービスの展開において有効であるとの意見が出されました。

今年度の現地事業の報告に対しては、歩行者移動支援の取組みが、各自治体の障害者総合福祉センターや特別支援学校など、障がい者が多く利用する施設で行われると良いとの指摘をいただきました。

なお、会議資料及び議事概要は、以下のホームページに掲載しています。

【「ICT を活用した歩行者の移動支援に関する勉強会」ホームページ】

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_fr_000002.html

【問い合わせ先】

国土交通省 政策統括官付 TEL:03-5253-8794

ICT TOP ページ http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_mn_000002.html